



いすぐみだより

きらら保育園 令和7年3月1日発行



今年度も残りわずかとなりました。この一年を振り返り、一人ひとり自分のペースで大きく、たくましく育った姿に、嬉しさを感じているこの頃です。一年前は話すこともなかなかできなかった子どもたちが、今ではお友だちや保育者と会話を楽しむようになり成長を感じます。りす組での残り一か月を毎日楽しく過ごせたらと思います。

お雛様の制作をしたよ

お雛様の制作を楽しみました。最初に折り紙を手でちぎって、それを色画用紙に貼ったのですが、折り紙をなかなかちぎることができず、大変そうな様子でした。次にお雛様の目や口のシールを張ったのですが、保育者が「おめめだよ」と言ってシールを渡すと、自分で目の位置を探して貼っていたのでびっくりでした。大人が教えなくてももしっかり考えている子どもたち。成長を感じる制作となりました。



食べるの大好き

4月当初は手で食べたり、スプーンを使っても、ほとんどこぼれてしまったりしていたのが、今では上手にスプーンやフォークを使って食べられるようになりました。「ん～うまい!」「おいしいね」とお話をしながら楽しそうに食べています。



鬼はそと～

節分の行事を学童クラブのお部屋で行い、鬼が出てきた時は皆ビックリしていましたが、頑張って豆を投げていました。

